

立型研削盤、中国で拡販

3年内、海外比率20%に 太陽工機、北京に販売拠点

【新潟】太陽工機は主力の立型研削盤の輸出比率を3年以内に、現在の約8%から15~20%に引き上げる。成長市場である中国で拡販するため、7月1日付で北京市に営業担当員を常駐させる。海外での販売サービス拠点はタイ・アユタヤ、米シカゴに次ぐ3カ所目となる。また業種別では自動車以外に、エネルギーや建設機械、航空機関連からの需要が高まることを、従来の1・6倍止まりだった加工サイズを2・2倍とした大型機の生産を始める。

太陽工機は国内の設備投資回復が遅いとみて、中国や米国、台湾など海外での攻勢を強める。中国・北京に販売サービス拠点を新設することで、輸出拡大に弾みをつける。

大型複合研削盤にシフト

本社新工場が稼働

機種では、建設機械や航空機などの部品加工に適した大型研削盤を拡充する。大型機は2軸の内側と外側の研削が可能で、生産性が高い。

このため、7月には同社最大サイズのワーク2・2倍に対応する「NVGH-22T」を投入。これに先立つ6月に0・65倍のワークが加工できる

「NVGH-6T」、さらに「NVGH-12」に7月には1・2倍加工「T」を完成する予定だ。

【新潟】太陽工機は新潟県長岡市の本社敷地内に建設していた大型機組立工場(写真)が完成、稼働を始めた。生産能力は2倍になる。



今後中国や米国、韓国、台湾などで需要増加が見込めるため、小型研削盤から大型立型複合研削盤の生産にシフトする。新工場は1階鉄骨造りの延べ床面積4150平方メートルで、従来スペースの1・6倍。天井高さは14メートル。組み立てと塗装などに使う。

紫外線・光触媒で滅菌

三進製作所 メッキ洗浄水濾過器

原因となる菌類を大幅に減らす。品質向上が可能。また滅菌することで、槽内の掃除回数も減る。

塗装設備と40メートルの2基、20メートルの2基、7・5メートルの4基を導入した。総投資額は約10億円。

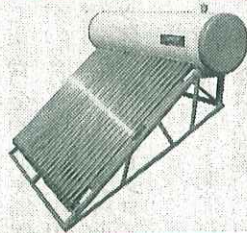
機械・ロボット

給湯器配管と直結

寺田鉄工所が太陽熱温水器

【福山】寺田鉄工所(広島県福山市、寺田雅一社長、084・953・0556)は、電気やガス、灯油式の各給湯器と直結できる太陽熱温水器「SUNTOP(サン

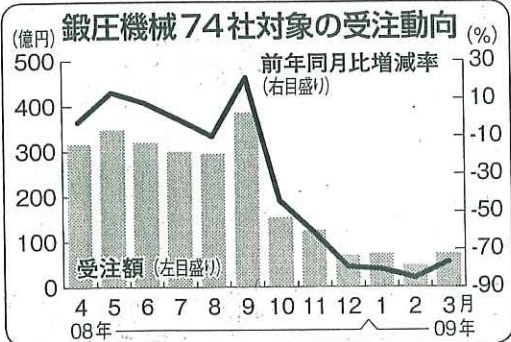
が90度Cに達すると弁が開き、水を流入させて温度の異常上昇を防ぐ安全装置も備えた。並列設置し大量給湯できるため、病院や銭湯などにも売り込む。



4月の鍛圧機械受注

76%減、依然底ばい

日本鍛圧機械工業会がまとめた4月の受注実績は前年同月比76・5%減の74億4500万円と、7カ月連続の前年割れ。前月比も16・2%減で「2月を底に前年同月比の減少率が小さくなって



減。海外受注は同81・4%減の23億8400万円。中国からの受注に回復が見られた。機種別ではプレス系機械が同87・5%減の22億6800万円。前

【名古屋】三進製作所を備えたメッキ洗浄水濾過器、菌し、メッキの品質向上

江リリ夜、手取り

出された切りの混じり細かい粉を除去す